

「人への投資」を積極的に求める 「未来づくり春闘」を力強く展開しよう!



連合北海道は12月23日に第81回地方委員会を書面開催し2022春闘方針を決定しました。同方針では2022春闘を「総合生活改善闘争」と位置づけ、国民生活の維持・向上をはかるため、労働組合が社会・経済の構造的な問題解決をはかる「けん引役」を果たす闘争とし、日本の抱える構造課題とコロナ禍によって明らかとなった社会の脆弱さを克服していくためにも、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、主体的に未来をつくっていく労働運動に働く仲間の力を結集し、経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」を積極的に求める「未来づくり春闘」を展開していくとしました。

連合は、2014闘争以降、月例賃金の引き上げにこだわり、賃上げの流れを継続・定着させてきました。フルタイムで働く組合員については、賃上げ率が明確にわかる中小組合の賃上げ率が率で全体を上回り、有期・短時間・契約等で働く組合員の賃上げがフルタイムで働く組合員の平均を上回るなど、格差是正と「働きの価値に見合った賃金水準」を意識した取り組みが前進しています。したがって、2022春闘においても、雇用の確保を大前提に、それぞれの状況の違いを理解しながら、すべての組合が賃上げに取り組みむことを基本に据え、「底上げ」「底支え」「格差是正」の流れを加速させるとしました。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



HPがリニューアル!
スマホ対応になりました。

QRコードで速報を
チェック!

<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>



札幌市中央区北4条西12丁目ほくろビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505
2022年 1月 5日 439号
連合北海道札幌地区連合会

ほっかいどう 若者応援 プロジェクト

「食」の支援 第3弾が終了!
—17大学21キャンパス。
約5,900名の学生を支援



「ほっかいどう若者応援プロジェクト」による「食」の支援(第3弾)は、10月15日の道教育大札幌校を皮切りに12月23日の公立千歳科学技術大学まで、道内17大学21キャンパス、約5900名の学生へ、支援の輪を届けることができました。

新型コロナウイルスの感染状況が落ちつきを見せ、各大学では徐々に授業が再開し始めており、学生の皆さんのたくさんの感謝の気持ちと笑顔を目にし

した。一方で、「バイトがない」「友達ができにくい」といった切実な声も多く、いまだ続く生活環境の厳しさも感じました。

第3弾の終了を受け若者応援プロジェクト実行委員会では、今後の取り組みについて議論を進めていくとのこと。これまで、産別・単組の皆様にも多くのご理解とご協力をいただきありがとうございました。この場を借りて感謝とお礼を申し上げます。(写真協力 若者応援プロジェクト事務局)



札幌地区連合青年委員会第27回定期総会
新執行部、ひとつになってトライ!



誰もが自分らしく生きる社会を

真の多様性を認め合おう! 誰一人取り残されることのない「フェアワーク」の実現を!

青年委員会総会報告
札幌地区連合青年委員会は、12月1日11組織50名の仲間が結集し、第27回定期総会を開催しました。新型コロナウイルス感染症への対策が引き続き求められる中、参加者数の縮小など、感染拡大予防に配慮した対応での開催となりました。

総会では連合北海道青年委員会、札幌市議会民主市民連合議会より激励のメッセージが披露され、その後活動経過や活動方針を提案、確認するとともに、役員改選を実施し新役員体制が確立されました。

大西新委員長は「当面する参議院選挙において、働く者そして生活者の立場にたった政治勢力の拡大が極めて重要。私たち次代を担う青年労働者が一丸となって課題に取り組み。引き続き連合青年運動に結集をお願いする。」と挨拶し、参加者全体の団結ガンバローで青年運動の充実と発展を確認しました。

女性委員会総会報告

札幌地区連合女性委員会は、12月8日第29回定期総会を開催しました。金子委員長挨拶を石谷副委員長が代読し「コロナ禍における日頃の活動と総会参加に敬意と感謝を申し上げます。立憲民主党新執

行部役員のうち半数に女性起用されジェンダー平等の姿勢を強調、執行部の男女同数は主要政党では極めて異例と報道された。私たちも、あらゆる差別をなくし、誰もが自分らしく生きる社会をめざす。」と挨拶しました。

総会では連合北海道女性委員会、札幌市議会民主市民連合議会より激励のメッセージが披露され、その後活動経過と運動方針について確認しました。